

食事を楽しく美味しく食べられていますか？

6A 病棟 摂食嚥下障害看護認定看護師

くすのき 楠 さやか

摂食嚥下障害看護認定看護師として、加齢や病気で口から食べる事が難しくなった方に嚥下評価を行い、口腔ケアやその方に合った食事形態や姿勢調整、水分にとろみ剤を使用して安全に美味しく食べられるよう支援しています。誤嚥性肺炎予防、窒息、低栄養、脱水などの予防や改善をチームで行い「食べたい」という思いに寄り添い、少しでも長く安全に食べられるよう取り組んでいます。

みなさん、最近水分や食事でむせたり、食べにくくなったなど困った事はありませんか？

全ての患者さんに対して、入院した際、摂食嚥下障害がないか確認しています。これは入院時より早期に誤嚥・窒息のないよう評価し安全に食事の提供を行い、楽しく食べて頂きたいからです。

久保医師の欄にもありますが、病気や加齢で食べる機能が低下してきます。

少しでも維持、低下しないよう、また低下しても安全に食べられるよう食事前後に嚥下体操や口腔ケア等を行う事が大切です。

下に質問用紙を準備しましたのでチェックしてみてください。

困った事がありましたら、「皆さんの相談室（TEL：0765-22-1354）」へお気軽にご相談下さい。



EAT-10 嚥下スクリーニング

番号	質問	問題なし	めったに そう感じ ない	時々そう 感じる	よくそう 感じる	ひどく 問題
1	飲み込みの問題が原因で、体重が減少した	0	1	2	3	4
2	飲み込みの問題が、外食に行くための障害になっている	0	1	2	3	4
3	液体を飲み込む時に、余分な努力が必要だ	0	1	2	3	4
4	固形物を飲み込む時に、余分な努力が必要だ	0	1	2	3	4
5	錠剤を飲み込む時に、余分な努力が必要だ	0	1	2	3	4
6	飲み込む事が苦痛だ	0	1	2	3	4
7	食べる喜びが飲み込みによって影響を受けている	0	1	2	3	4
8	飲み込む時に、食べ物が喉に引っかかる	0	1	2	3	4
9	食べる時に咳が出る	0	1	2	3	4
10	飲み込む事はストレスが多い	0	1	2	3	4
	合計点数 点					
(合計点数が 3点以上 の場合には、嚥下の効率や安全性に問題があるかもしれません。専門医に相談する事をお勧めします。)						

参考文献：EAT-10の有効性と信頼性については以下の論文で詳細に説明されています。 Belafsky PC, Mouadeb DA, Rees CJ, et al: Validity and reliability of the Eating Assessment Tool (EAT-10). Annals of Otolaryngology, Rhinology & Laryngology 2008;117(12): 919-924 2008;117(12): 919-92

＜健康診断の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受け付けています＞
待ち時間が少なく、スムーズに受診できます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

電話 0765-22-1354（平日9：00～16：00）

FAX 0120-935-631

当院では24時間救急患者様の受け入れを行っております。症状を自覚した時は、我慢をせず、速やかな受診をお勧めします。

発熱等の症状のある方は、まずは電話で連絡をお願いします。

電話 0765-22-1280（病院代表）